

平成27年度第1回川崎区区民会議だれもがいきいき暮らす部会摘録

日時：平成27年4月27日（月）午後6時30分

場所：川崎区役所7階会議室

出席者（敬称略）

委員 8名

新井トキ子、石渡勝朗、知念ジョアンナ、朴昌浩、畑敏雄、原千代子、森脇卓郎、  
山田義孝

欠席 荒巻裕子、中村紀美子

傍聴 0人

1 開会

事務局＜会議の成立、会議の公開、会議の事前公表、会議録の摘録公表、摘録の確認、写真撮影を説明、傍聴の有無の確認、配布資料の確認など＞

2 部会長あいさつ

3 議題

(1) 審議課題の解決策・手法の検討について

(2) 「地域における見守り活動」実態調査（案）について

事務局＜資料1、2、参考資料1について説明＞

●審議テーマ1：地域における見守り活動の充実

原部会長 はじめに、「審議テーマ1：地域における見守り活動の充実」について議論していきたいと思えます。畑委員と森脇委員が作業していただいた資料2の実態調査票（案）について、ご説明いただけますか。

畑委員 森脇委員と協力して実態調査票（案）を作成してきました。検討の段階では、対象として高齢者・障害者・子どもの3者の見守りを行っている団体を想定していましたが、障害者については高齢者と重複する部分が多くあり、障害者の見守りを行っている団体は、例えば、障害者の子どもを持つ親がつくっている団体などがあり、既にサポート体制が十分に構築されていると感じました。また、アンケートの取りやすさも検討し、アンケートの対象としては、高齢者・子どもの2者の見守りを行っている団体としました。

アンケートを行う団体の数としては、資料2にある通りですが、何かご意見があればお聞きしたいと思います。

子ども関係の団体に関しては、PTAや母親クラブなどを想定していますが、子育てグループなど自主団体も多くあると考えられるので、そういった団体にもアンケートを取るかどうか検討したいと思います。

アンケートの体裁については、回答率を上げるため、記述式ではなく、丸をつけるだけの選択式を基本としました。

原部会長 アンケート内容について、何かご意見ありますか。

森脇委員 最初の質問だけ、高齢者関係と子ども関係で分けていますが、残りはだいたい共通の設問になります。

原部会長 対象団体の選定方法と対象数についてはいかがでしょうか。

山田委員 町内会に関しては、活動をあまりしていない団体にアンケートを取っても意味が無いです。アンケートを取るなら活動が盛んな町内会がいいと思います。

畑委員 おっしゃる通り、ある程度こちらで活動を把握して選定するか、それとも無作為に選定するかどうか、2つの方向性が考えられます。

新井委員 町内会に関しては、活動の濃淡がはっきりしているので、差はかなりあると思います。地区によっても差があります。

原部会長 無作為に選定する場合、どのような方法になるのでしょうか。クジのようなもので選定するのでしょうか。

畑委員 町内会の一覧名簿があるので、それを使って無作為に選定すると思います。様々な方法があると思います。

森脇委員 全ての回答が返ってくるわけないので、アンケート結果から傾向を把握するためには、ある程度の回答数が必要になります。無作為でもいいですが、活動をあまりしていない団体が多くなってしまって、結果として何も残ら

なかつたということになる懸念<sup>けねん</sup>はあります。

やまだいいん 山田委員 白紙<sup>はくし</sup>で返送<sup>へんそう</sup>されるアンケート<sup>あんけーと</sup>があるともったいない<sup>おも</sup>と思います。

あらいいん 新井委員 アンケート結果<sup>あんけーとけっか</sup>をどのように活用<sup>かつよう</sup>していくかどうか<sup>かんけい</sup>も関係<sup>かんけい</sup>してきます。

はたいいん 畑委員 それぞれの団体<sup>だんたい</sup>が、他の団体<sup>ほかだんたい</sup>ではこのようなことをやっているという  
発見<sup>はっけん</sup>や啓発<sup>けいはつ</sup>の意味<sup>いみ</sup>もある<sup>おも</sup>と思います。

いしわたいいん 石渡委員 無作為<sup>むさくい</sup>に選定<sup>せんてい</sup>するのであれば問題<sup>もんだい</sup>は無<sup>な</sup>い<sup>おも</sup>と思います。活動<sup>かつどう</sup>の中身<sup>なかみ</sup>をある程度<sup>ていど</sup>把握<sup>はあく</sup>しながら選定<sup>せんてい</sup>する場合は、団体<sup>だんたい</sup>の活動<sup>かつどう</sup>の中身<sup>なかみ</sup>を理解<sup>りかい</sup>している方に相談<sup>そうだん</sup>するなどして、絞り<sup>しぼり</sup>こまなければいけません。

私<sup>わたし</sup>としては、活動<sup>かつどう</sup>に差<sup>さ</sup>があってもいい<sup>かんが</sup>と考<sup>かんが</sup>えています。活動<sup>かつどう</sup>をしていない団体<sup>だんたい</sup>は、アンケート結果<sup>あんけーとけっか</sup>から刺激<sup>しげき</sup>を受けて活動<sup>かつどう</sup>を行う<sup>おこな</sup>ようになればいい<sup>さか</sup>し、盛んに活動<sup>かつどう</sup>している団体<sup>だんたい</sup>は、他の団体<sup>ほかだんたい</sup>の状況<sup>じょうきょう</sup>が把握<sup>はあく</sup>できるとおもいます。ある意味<sup>いみ</sup>啓蒙<sup>けいもう</sup>的なニュアンス<sup>にゅあんす</sup>もあり、ありのまま<sup>はあく</sup>を把握<sup>はあく</sup>することが目的<sup>もくてき</sup>だと考<sup>かんが</sup>えるので、活動<sup>かつどう</sup>の濃淡<sup>のうたん</sup>は気<sup>き</sup>にしないでいい<sup>おも</sup>と思います。

また、重要<sup>じゅうよう</sup>なのは、特徴<sup>とくちょう</sup>のある活動<sup>かつどう</sup>をしている団体<sup>だんたい</sup>が見つけ<sup>み</sup>ることだと考<sup>かんが</sup>えます。

ちねんいいん 知念委員 特徴<sup>とくちょう</sup>のある活動<sup>かつどう</sup>をしている団体<sup>だんたい</sup>は、どのように見つけ<sup>み</sup>るのでしょ  
うか。

いしわたいいん 石渡委員 このアンケート調査票<sup>あんけーとちょうさひょう</sup>で言えば、「その他<sup>ほか</sup>」項目<sup>こうもく</sup>の部分<sup>ぶぶん</sup>にそれを書<sup>か</sup>いてくれるかどうか<sup>おも</sup>だと思います。

はたいいん 畑委員 「その他<sup>ほか</sup>」項目<sup>こうもく</sup>で想定<sup>そうてい</sup>されるのは、例<sup>たと</sup>えば、薬<sup>くすり</sup>を取りに行く<sup>と</sup>などの訪問系<sup>ほうもんけい</sup>の見守り<sup>みまも</sup>が考<sup>かんが</sup>えられます。

はらぶがいちよう 原部会長 「その他<sup>ほか</sup>」項目<sup>こうもく</sup>を書<sup>か</sup>いてもらえるように、その他<sup>ほか</sup>の例<sup>れい</sup>などを少し<sup>すこ</sup>記載<sup>きさい</sup>してあげるといいかもしれ<sup>おも</sup>ません。

はたいいん 畑委員 対象<sup>たいしょう</sup>団体の選定<sup>せんてい</sup>については、石渡委員<sup>いしわたいいん</sup>の言<sup>い</sup>うようにあまり操作<sup>そうさ</sup>しない

ほう 方がいいかもしれません。あまり意識いしきするとおかしくなるとおもいます。

じむきょく 事務局 今回こんかいは区民会議くみんかいぎのアンケートの目的あんけーと もくてきの最終的さいしゅうてきな方向性ほうこうせいは、団体だんたいの活動かつどうを把握はあくし、成功事例せいこうじれいや優良事例ゆうりょうじれいを川崎区かわさきくに広めていくことだと思おもうので、もし、この団体だんたいは是非ぜひアンケート取とって欲しいほいという団体だんたいがあれば事務局じむきょくまでお知しらせいただければと思おもいます。残りのこは無作為むさくいに選定せんていするなどの方法ほうほうでいいと感かんじています。

はらぶかいちょう 原部会長 推薦団体すいせんだんたいがある場合ばあいは、いつまでしに事務局じむきょくにお知しらせすればいいでし  
ようか。

じむきょく 事務局 推薦団体すいせんだんたいがある場合ばあいは、期限きげんを決きめて、委員いいんの皆さんみなから意見いけんをもら  
う形かたちがいいと思おもいます。

もりわきいいん 森脇委員 アンケートの配布方法はいふほうほうは、郵送ゆうそうでしょうか。

じむきょく 事務局 高齢者関係こうれいしゃかんけいには、郵送ゆうそうを想定そうていしています。子ども関係こは、行政側かんけいで  
個人情報こじんじょうほうの把握はあくが難むずかしいので、4月30日がつ にち もく（木）や6月9日がつ にち か（火）など団体だんたいの皆みな  
さんが集あつまる場所ばしょで説せつめい明おこなを行はいふい、配布そうていすることを想定そうていしています。

もりわきいいん 森脇委員 では、高齢者関係こうれいしゃかんけいについては、委員いいんの皆さんみなから団体だんたいを推すい薦せんして  
もらって配はいふ布おこなを行ほうほううような方法ほうほうでいいのではないでし  
ょうか。

はらぶかいちょう 原部会長 では、区町内会連合会くちょうないかいれんごうかいの理事会りじかいが5月25日がつ にち げつ（月）にあるので、推すい薦せん団体  
がある委員いいんは5月15日がつ にち きん（金）までしに事務局じむきょくにお知しらせをすることにし  
ます。

じつたいちょうさひょう 実態調査票じつたいちょうさひょう（案）については、本日初ほんじつはじめて拝見はいけんしたと思おもうので、なかな  
か修正点しゅうせいてんも見つからないかと思おもいますが、子育て関係こそだ かんけいの集あつまりが4月30日がつ にち もく（木）  
にあるので、アンケート内容あんけーと ないようの修正点しゅうせいてんがある場合ばあいは、どうすればいいでし  
ょうか。あまり時間じかんはありません。

じむきょく 事務局 4月30日がつ にち もく（木）を前提ぜんていにすれば、明日までいけんにご意見いけんはいた  
だきたいです  
が、そこにこいそだわらなければあまり急かんががなくてもいいと考かんがえています。日程にっ  
ていあり  
きで考かんがえてしまっ  
ていますが、例  
えば、4月30日がつ にち もく（木）にアンケート調査票あんけーと ちょうさひょう  
を配はいふ布ばあいした  
場合だんたい、それ  
ぞれの団体ぼが  
その場こたで答  
えられるか  
どうかは微妙びみょうなとこ

ろだと思ひます。持ち帰って、同じ団体の方と相談しながら答へたいという方もいるでしょうし、団体の代表として答へていいか悩む方もいると考えられます。

森脇委員 子ども関係の団体に関わらず、その場でアンケートを答へてもらって回収する方法は嫌がると思ひます。いずれにしても返送用の封筒を同封することが必要です。基本的には、配布することだけを目的に集まりの場に行つた方がいいと思ひます。

石渡委員 回答者の立場でアンケート調査票を見ると、初めの質問で、回答欄が高齢者関係向けと子ども関係向けに分かれています。これは少し分かりづらいかも知れません。調査票を高齢者関係向けと子ども関係向けで分けるか、もしくは、注釈を入れるかした方がいいと思ひます。高齢者の見守りと子どもの見守りを両方とも行つている団体はあるのでしょうか。

畑委員 あります。老人クラブなどは、子どもの登下校の見守りなども行つています。重複している可能性もあるので、注釈を入れる形でいいと思ひます。

事務局 表現方法もあるので、分かりやすい形で整理したいと思ひます。その点に関しては、委員の皆さんが確認する時間はありませんが、事務局に一任させてもらう形でよろしいでしょうか。

委員一同 異議なし。

森脇委員 初めの設問の「見守り活動の内容」について、子どもへの活動内容の選択肢に「子どもの登下校」を加えて下さい。

原部会長 では、議論をまとめると、実態調査票(案)の内容については、「その他」項目に分かりやすい例示を行うことと、高齢者関係と子ども関係が混同しないように分かりやすい表現にすることを事務局に一任します。また、その他にも何か修正点があれば、明日(4月28日)の午前中に事務局にお知らせをすることにします。

こうれいしゃかんけい すいせんだんたい いいん がつ にち きん じむきょく し  
高齢者関係の推薦団体がある委員は、5月15日（金）までに事務局にお知らせすることとします。

あんけーと はいふ だんど ゆうそう ぼあい かいじょう  
アンケートの配布の段取りについては、郵送の場合はもちろんのこと、会場などで配布する場合も返送用封筒を同封し、配布をすることとします。

## ● 審議テーマ2：子育てを通じた世代間交流

はらぶかいちょう つづいて、こそだ とお せだいかんこうりゅう ぎろん おも  
原部会長 つづいて、子育てを通じた世代間交流について議論したいと思います。  
これに関しては、いしわたいいん だいしちく だいしちく じょうほうこうかんかい しんちよくじょうきょう  
石渡委員 大師地区での情報交換会の進捗状況について  
てご説明いただきたいと思ひます。

いしわたいいん だいしちく だい かいめ じょうほうこうかんかい についで き がつ にち  
石渡委員 大師地区での第2回目の情報交換会の日程が決まりました。6月2日  
(火)午後7時から、ふじさき ぶんかせんたー かいさい  
藤崎こども文化センターで開催します。ただ、やはり事務局  
機能がまだ十分ではないため、くみんかいぎ じむきょく きょうりょく  
区民会議の事務局にご協力いただきながら、  
すす すす おも こ しえんかんけい たんとしや さんか  
進めていきたいと思ひます。子ども支援関係の担当者にもご参加いた  
たいので、いらい いらい だい かいめ よ さんか  
依頼していきます。第1回目のときに呼びかけたが参加いただけ  
なかった団体については、こんかいはぶ あら だんたい よ  
今回は、今回省かせていただき、また新たな団体に呼びかけを  
おこな だいしちく しゃかいふくしきょうぎかい だんたい ぜんかい だんたい よ  
行っています。大師地区の社会福祉協議会は4団体あり、前は1団体しか呼  
ばなかったのですが、しゃかいふくしきょうぎかい とくしよく こんかい  
社会福祉協議会にもそれぞれの特色があるため、今回は  
だんたいすべ こえ か  
4団体全てに声を掛けています。

はらぶかいちょう て ー ま かんが  
原部会長 テーマについては、どのように考えていますか。

いしわたいいん て ー ま ほうこうせい こ かん す ぼ ー つ すいしん  
石渡委員 テーマの方向性としては、子どもに関するスポーツの推進ということ  
で、かるーりんぐ など じゅうじつ はってん かんが おも かるーりんぐ  
で、カローリング等の充実・発展を考えていきたいと思ひます。カローリング  
は区内で、それぞれの地区で行われており、いつそうれんけい じゅうよう  
一層連携していくことが重要だ  
かんが  
と考えています。

はらぶかいちょう すす など ふく いしわたいいん ねが かたち  
原部会長 進め方等を含め、石渡委員にお願いする形でよろしいのでしょうか。

いしわたいいん なかみ ぶんかせんたー かんちょう す ぼ ー つ いんちょう  
石渡委員 中身については、こども文化センターの館長さんやスポーツ委員長  
うらの ちゅうしん すす かんが くみんかいぎいいん みな  
の浦野さんを中心に進めていきたいと考えています。区民会議委員の皆さん  
も来ていただければと思ひます。

もりわきいいん けいぞく じむきょく ひと おんど と ひと き  
森脇委員 継続していくためには、事務局となる人や音頭を取る人が決まるとい

いとおもいます。かいなか こんご すす かつ なに いけん  
会の中でも今後の進め方について何かご意見をいただけるとい  
いとかんがえられます。

いしわたいいん こんご ぶんかせんたー いちづ じゅうよう かんが  
石渡委員 今後においては、こども文化センターの位置付けが重要になると考  
えています。こどもかんけいにおいて中心になっていただく存在だと思ひます。

はらぶかいちよう さくらもとちいき かん ぶんかせんたー はい  
原部会長 桜本地域にはふれあい館があり、そこにこども文化センターが入っ  
ています。のこ ぶんかせんたー しみんかつどうせんたー いたく  
残りのこども文化センターは、市民活動センターに委託されている  
ので、ないよう おな おも うんえいほうしん こと わたしごと  
内容と同じだと思ひますが、運営方針が異なっています。私事ですが、  
この4がつよりふれあい館の館長になりました。こんご ぶんかせんたー  
今後、こども文化センターと  
のれんけい うま かん  
連携が上手くできればと思ひています。  
ちゅうがくせい いぼしよ ちゅうもく たと さくらもとちいき  
中学生の居場所づくりがかなり注目されていて、例えば、桜本地域のふ  
れあい館にだいいしちいき ほか ちいき こ  
れあい館に大師地域など他の地域の子どもが来ていたりします。

ちねん いいん じょうほうこうかんかい で さまざま あいであ ぶんかせんたー  
知念委員 情報交換会で出される様々なアイデアを、こども文化センターや  
かくしゅだんたい じつげん おも  
各種団体で実現できればいいと思ひます。

いしわたいいん いぼしよ こ たち かん い  
石渡委員 居場所のない子ども達はふれあい館に行っているのでしょうか。

はらぶかいちよう かぎ ちいき ぶんかせんたー い かつ おお  
原部会長 それに限らず、地域ごとのこども文化センターに行っている方が多い  
と思ひますが、それぞれのおんどさ あります。さいきん ちゅうがくせい  
最近では、中学生だけ  
でなくしょうがくせい いぼしよ な がっこう ほごしや かんけい きほんてき  
小学生も居場所が無くなっています。学校や保護者との連携も基本的  
な課題だと思ひています。

いしわたいいん ぶんかせんたー おんどさ かんちよう  
石渡委員 それぞれのこども文化センターで温度差もあるし、館長さんによっ  
てもさまざま ぶぶん こと じょうほうこうかんかい じょうきよう きょうゆう  
様々な部分が異なってくるので、情報交換会で状況を共有しながら、  
れんけい すす おも  
連携を進めていければいいと思ひます。

ぼくいん けいさつ せいかつあんぜんか しょうねんか さんか けんとう  
朴委員 警察の生活安全課や少年課の参加は検討されているのでしょうか。

いしわたいいん けいさつかんけい かつ よ かんが ぎろん ふか  
石渡委員 いきなり警察関係の方を呼ぶことは、考へていませんが、議論が深ま  
なか だんたい みな けいさつかんけい よ ほう いけん  
っていく中で団体の皆さんから警察関係もお呼びした方がいいという意見が  
で けんとう かんが  
出れば、検討したいと思ひています。

● 審議テーマ3：外国人市民も暮らしやすいまちづくり

原部会長 つづいて、外国人市民も暮らしやすいまちづくりについて議論したいと思います。2月に開催した外国人向けの防災フォーラムでは、多くの成果が得られたと思います。今後はより多くの方が参加できるように広報等を工夫していきたいと考えています。

また、本日、資料にある「川崎市外国人市民意識実態調査報告書」ができあがったようです。これは市全体ですが、川崎区ではどのような課題があるのか、今後この資料を噛み砕きながら、考えていきたいと思います。この報告書について、人権・男女共同参画室の担当の方にお越しいただいて、説明していただくことも検討したいと思います。

今後、他の外国人市民関係の集まりに区民会議でお邪魔して、様々な意見交換をやってみてはどうかと考えています。まだまだ区民会議では、外国人市民に関する議論のベースがあまりできていないと感じています。

(3) 審議スケジュールについて

事務局<資料3について説明>

4. その他

事務局<区民会議だより21号、第5期川崎区区民会議中間報告書及び概要版ついて説明>

午後8時15分閉会

(以上)